

福生三中だより

令和8年4月21日 発行 No.1

福生市立福生第三中学校

学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼 節

「令和8年度 第53回 入学式 式辞」

せせらぎ通りや校庭の桜も満開の今日の佳き日に、七十九名の新入生を迎え、第53回入学式を挙げていきますことに深く感謝申し上げます。また、福生市教育委員会 教育委員 高橋 典久（たかはし のりひさ） 様、をはじめ、多くのご来賓の皆様、ご臨席を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。一人一人がこれから始まる中学校生活に、様々な夢や希望をもち、期待や不安の入り混じる中で、今日を迎えているのではないかと思います。中学校の三年間は、心も体も大きく成長します。一日一日を大切に、実り多き中学校生活を送り、大きく成長してほしいと思います。そのために、皆さんに大切にしてほしい3つのこととお話します。キーワードは「自分」「周りの人」「感謝」です。

1つ目は「自分を大切にする」という事です。皆さん一人一人がかけがえのない大切な存在です。大切な自分の命と共に、自分の可能性を大切にしてほしいと思います。中学校の生活は、授業に、学級活動、生徒会活動、部活動、行事などの様々な活動があります。どの活動も全て、皆さんの成長のためにあるものです。ぜひ、前向きに取り組み、自分を成長させてください。そして自分の可能性を広げてください。積極的に行動しても、時にはうまくいかない事や失敗することもあるかもしれませんが、それでも良いのです。悩むことや失敗から学ぶことも多くあります。積極的に行動することで自分を成長させることができます。積極的に行動することは、自分の可能性を広げ、結果として自分を大切にするにつながります。自分の命を大切にすると共に、自分の可能性を広げてほしいと思います。

2つ目は「周りの人も大切にする」という事です。自分以外の周りの人も、自分と同じようにかけがえのない大切な存在です。自分と同様に周りの人の命や周りの人の可能性も大切にしてください。そのためには、誰もが様々な活動に積極的に取り組める雰囲気を作ることが大切です。失敗を恐れずに積極的に行動できる雰囲気です。失敗やうまくいかないときに励まし、支えあう雰囲気が大切です。この雰囲気は福生第三中学校の生徒全員で作ってほしいと思います。

3つ目は「感謝の気持ちを持つ」という事です。人は自分だけで何かを成し遂げられているわけではありません。必ず誰かの支えのもと何かを成し遂げています。皆さんの今日の入学も、これまであなたを大切に育ててくれた保護者の方、これまで福生第三中学校の伝統を積み重ねてくれた先輩の方、そしてそれを支えてくれている地域の方々がいて成り立っています。常に感謝の気持ちをもって生活してほしいと思います。

新入生の皆さん、「自分も周りの人も大切に、感謝の気持ちをもち」みんなで実り多き中学校生活を作っていきましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子さまの御入学、おめでとうございます。中学校の三年間は、義務教育九年間におけるまとめの時期です。生徒一人一人が「福生三中でよかった」と思える三年間になるよう、保護者や地域の皆様と連携・協力し、教職員一同、全力で取り組んでまいります。

結びに、福生第三中学校に対する、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げ、式辞といたします。

令和8年4月7日 福生市立福生第三中学校 校長 増木 一仁

今年度は1年生79名（3クラス）、2年生74名（2クラス）、3年生90名（3クラス）、全校生徒243名でのスタートとなりました。今年度も三中が「みんなが成長できる学校」として、「自分の将来に夢や希望をもち、自立して卒業できる生徒」の育成を実現させるため、保護者の皆様や地域の皆様と連携、協力して、教職員一同全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。（裏面割愛）